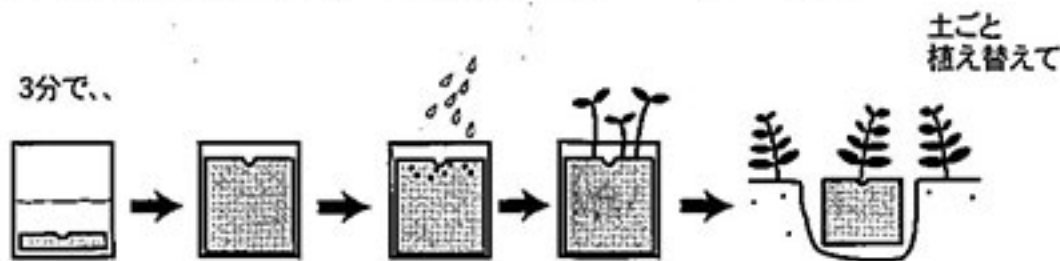


バームガーデン タネまきの手順

- ①固形の土の中央に凹のある方を上にして缶の中に置きます。
缶の半分位までぬるま湯を入れて浸します。3分程で5～6倍にふくれます。
- ②土のネットの天面だけをはがし、表面を軽くほぐした上にかたまらないようにタネをまきます。熱いお湯を使用した場合は冷ましてからまいてください。
タネは多めに入っていますので、別の鉢にまいてもお楽しみ頂けます。
タネまき後は風通しの良い明るい場所に置きます。
- ③土が乾かないように水やりをします。透明の袋に穴を開けて上から被せると乾燥を防げます。水を与える時はタネが流れ落ちないように気をつけましょう。
土が乾かないように注意するとともに、水の与えすぎにもご注意ください。
カビが生えた場合は、風通しと日当たりの良い場所に置くと次第になくなります。
ピンセットで取る等しても良いでしょう。
- ④芽が出てきたら適度に日にあてますが、真夏の直射日光は避けましょう。
日照不足だとヒョロヒョロの芽になります。
たくさん芽が出てきたら元気の良いものを残しながら間引き(抜く)します。
本葉が出てきたら更に間引きし、最終的には1～2本にします。



⑤苗が大きくなってきたら、ひとまわり大きな鉢に市販の土を入れて、土ごと植え替えてあげてください。

⑥植え替え後、大きくなってきたら市販の液体肥料を定期的にあげると良いでしょう。

間引いた後の植え替え時期とポイント

- ラディッシュとミニニンジン
本葉が出たらすぐに、根を傷つけないようにやさしく土の周りのネットを外してもっと大きな鉢に植え替えます。深さは10cmあると良いでしょう。
- ワイルドストロベリー
は芽も小さいので、水やりで倒れないように注意しましょう。植え替えはある程度成長してからでも大丈夫です。
- レタス、ルッコラ
は本葉2枚くらいになったら植え替えましょう。
- ミニヒマワリ
はすぐに大きくなりますので、本葉が出たらすぐに植え替えしてあげましょう。
- ハーブ
は本葉5枚～6枚の頃に、クローバーは、本葉がたくさん出始めたら植え替えましょう。
- ミニトマト
は本葉4～5枚の頃に植え換えましょう。

※土は必要な分だけ水を吸収します。吸収されない水がたまっていると缶の底から少しずつ水がにじみ出てくる場合がありますので缶はお皿の上に置きましょう。

※発芽期間や発芽適温などは種類によって違いますので缶の側面ラベルを良くお読み下さい。

⚠️ ご注意下さい

※日光不足にならないように日当たりの良いベランダや窓際などで栽培しましょう。

※種子や土を食用、飼料用に使用しないで下さい。小児やペットの手の届かないところに保管して下さい。

※タネは生きています。できるだけ早めに栽培を始めて下さい。

※気象条件や環境などにより栽培結果は異なります。必ず野菜の収穫を保証したものではありません。万が一栽培不良となっても返品はご容赦願います。

※室内の気温が低かったり温度変化が激しかったりすると芽がでない場合があります。

植物の育てかたに関するお問い合わせ先

株式会社ナガクラ TEL : 042-519-2024 www.nagakura.co.jp info@nagakura.co.jp